令和7年度北九州市障害福祉サービス等ニーズ把握調査に係る意見・要望及びその対応について

No.	受理日	質問者	提出方法	意見・要望内容	対応内容	関係課	該当調査票 ※「○」：修正・追加の実施										
							身障	知的	精神	子ども	発達	難病					
1	R7.6.5	障害者施策推進協議会	意見シート	・現在 北九州市で登録者証を発行された方はどのくらいいますか。	北九州市の難病登録者証の発行者数は34名です。(令和7年3月末時点)	健康危機管理課											
2	R7.6.5	障害者施策推進協議会 委員	意見シート	・(難病患者の方の調査対象に)難病登録者証の所持者も加えるべきではないか。 現在の障害者施策は病状が変動する難病当事者には使いにくいとかなり前から言われています。それらの声に対して取った対策を具体的に教えてほしい。 また、使いにくいと感じている難病当事者、特に軽症の方(受給者証を持たず登録証でサービスを受けている人の意見やサービスはまだ受けていないが何かしらのサービスを使いたいと思っている方)のニーズはどのように聴取するのか具体策をお聞きしたいです。 特に調査票の内容について問15、問20、問23、問24、問27、最後のページなど、登録者証所持者にも聴取したい内容です。	ご意見のとおり難病患者の方の調査対象に難病登録者証の所持者も加えます。(無作為抽出) それに伴い、「あなたは難病の認定を受けていますか」を「あなたは難病と診断されていますか」に修正します。	健康危機管理課	○ 問7	○ 問7	○ 問7	○ 問9	○ 問10		○ 問6 (副問 含む)				
3	R7.6.5	障害者施策推進協議会 委員	意見シート	・難病相談支援センターに寄せられる相談事例の分析、推移、対策などは行われているのでしょうか。行われているとすれば件数以外の具体的な報告はどこを見れば分かるのでしょうか。	ご要望については関係課(健康危機管理課)に伝えます。	健康危機管理課											
4	R7.6.9	障害者施策推進協議会 委員	意見シート	・今回の調査表には精神の障がいのある方への調査票が入っていないのは理由があるのでしょうか。 ・(障害者手帳をお持ちの方または自立支援医療を利用されている方)のアンケート用紙を利用するのであれば、その説明が必要だと考えます。	精神の障害のある方への調査については、「障害者手帳をお持ちの方または自立支援医療を利用されている方」の調査票を用います。 なお、過去の調査において、「精神の障害のある方」という表記をしないようにのご意見をいただいたことから、「障害者手帳をお持ちの方または自立支援医療を利用されている方」という記載にしております。なお、「障害者手帳」については、精神障害者保健福祉手帳の表紙にある「障害者手帳」という文言を用いております。	障害福祉企画課											
5	R7.6.9	障害者施策推進協議会 委員	意見シート	・精神疾患は脳の病気です、脳の誤作動とも言われます。病名も様々で症状も複雑です。高学歴の方も多いので、細かくカタカナにまで、ふりがなが入っている事が気になります。	障害種別は様々ですので、誰にとってもわかりやすい調査となるよう、ふりがなを入れております。	障害福祉企画課											
6	R7.6.9	障害者施策推進協議会 委員	意見シート	○「あなたの性別はどちらですか」という質問について、「どちらですか」という言葉を使わず、「あなたの性別について教えてください」等としたほうが良いと思う。 理由：回答欄には「03.その他」が設けられており、トランスジェンダー当事者への配慮がなされていると思うが、質問の文章表現にも配慮がなされるべきだと思う。	ご意見のとおり修正します。具体的には国が実施した調査を参考に質問「あなたの性別をお答えください」と修正し、あわせて選択肢03の「その他()」を「その他(どちらともいえない・わからない・答えたくない)」に変更します。	障害福祉企画課	○ 問2	○ 問2	○ 問2	○ 問2	○ 問2		○ 問2				
7	R7.6.9	障害者施策推進協議会 委員	意見シート	○精神障害の診断の有無や、精神障害の診断名についての質問が、(知的障害のある方)(身体障害のある方)(難病患者の方)の調査票には無いが、(障害者手帳をお持ちの方または自立支援医療を利用されている方)(発達障害のある方(子ども))(障害のあるお子様)と同様に、質問項目に入れるべきだと思う。 理由：身体障害者、知的障害者、難病患者が、重複して精神障害がある場合についての把握ができる。	精神障害の有無につきましては、各調査票共通で問4に「あなたがお持ちの障害者手帳などについて、①～⑤のそれぞれに当てはまるものに○をつけてください。」とあり、この項目で把握できるものと考えております。 診断名までお尋ねする障害種別(調査票)については、より関連性が高いものや確認しないと分からないものに限っております。過去の調査において、質問数が多く負担が重いのご意見をいただいたことから、必要最小限に質問を絞り、回答者の負担を軽減したうえて調査を実施したいと考えております。	障害福祉企画課											
8	R7.6.9	障害者施策推進協議会 委員	意見シート	「あなたは次の障害福祉サービス等を利用していますか。またこれから利用する予定はありますか。」及び、「あなたは次の地域生活支援事業を利用していますか。またこれから利用する予定はありますか。」という質問の回答欄の表記について、『今後3年以内の利用予定』『今のところ必要ない』を、「今のところ」という言葉を除き「利用したくない」又は「必要ないと思う」としたほうが良いと思う。 理由：「今のところ」という言葉があると、現在のことと分けて考えることが難しくなる。	「必要ない」との表記にした場合、強い印象(必要ないとの強い意思がある場合に限る)と受け取られることも推測されることから、今回は見送りたいと思います。	障害福祉企画課											
9	R7.6.20	障害者支援課	意見シート	「あなたは次の地域生活支援事業を利用していますか。またこれから利用する予定はありますか。」のうち、「⑦看護師及びヘルパーが乗車した入浴車が対象者の世帯を訪問し、入浴介護を行う」	「⑦看護師及びヘルパーが乗車した入浴車が対象者の世帯を訪問し、希望者により年78回まで入浴介護を行う」 上記のとおり、上限回数を削除する。 理由：質問内容に影響がないため。	障害者支援課	○ 問27 ⑦	○ 問27 ⑦	○ 問30 ⑦	○ 問25 ⑦	○ 問30 ⑦		○ 問26 ⑦				
10	R7.6.20	地域リハビリテーション 推進課	意見シート	在宅生活における環境調整や健康づくりに関して、介護ロボットやICT機器を活用したことはありますか。また、関心はありますか。 副問 介護テクノロジー機器(福祉用具や介護ロボット、ICT機器など)について、あなたはどのようなことに関心がありますか。	福祉用具、遠隔で見守りやコミュニケーション可能なロボット、スマートスピーカー等を使った音声操作、体重管理等の健康管理アプリなど生活における環境調整や健康づくりに関して、介護テクノロジーを活用した用具・機器に関心はありますか。また、活用したことはありますか。 副問 介護テクノロジーを活用した用具・機器を利用するにあたり、あなたはどのようなことが気になりますか。 上記の通り修正する。 理由：介護テクノロジーになじみがない人が多いので、より具体的に例示した。	地域リハビリテーション 推進課	○ 問14	○ 問14	○ 問14	-	○ 問16		○ 問13				
11	R7.6.20	地域リハビリテーション 推進課	意見シート	あなたは日常生活動作や体の動かし方など、リハビリテーションに関して相談できる専門機関がありますか。	あなたは日常生活動作や体の動かし方など、補装具・福祉用具の使い方、健康管理など(リハビリテーション)に関して相談できる機関がありますか。 上記の通り修正する。 理由：リハビリテーションの意味が正確に伝わるよう具体的説明を追加した。	地域リハビリテーション 推進課	○ 問23	○ 問23	○ 問26	-	○ 問26		○ 問22				